

緊急時在宅高齢者支援体制整備事業利用申請書

年 月 日

三宅町長様

住所
申請者氏名

（対象者との続柄）

下記により緊急時在宅高齢者支援体制整備事業の利用を申請します。

利用者	ふりがな				男・女	生年月日	年 月 日			
	氏名					年齢	歳	血液型	型	
	住所	三宅町大字				電話番号	()			
世帯の状況	氏名	続柄	年齢	住所			電話番号			
緊急連絡先	氏名	続柄		住所			電話番号			
協力員連絡先	順位	協力員氏名	性別	続柄	住所			電話番号		
	1									
	2									
	3									
申請の理由										

疾 病 の 状 況	か かり つ け の 医 療 機 関	
	名 称	
	所 在 地	
	電 話 番 号	
	主 治 医 名	
備 考		
<p>承諾事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 事業の利用に係り、三宅町より委託を受けた事業者に対し、連絡先や疾病等の個人情報を提供すること。 2 緊急通報を発生し、確認電話に応答しない場合は、協力員、関係機関等が住宅内へ立入ること。 3 緊急時に、協力員、関係機関等が住宅内へ立入る場合、必要かつやむを得ない行為により住宅等の一部に受けた損害について、その責めは問わないこと。 4 事業の利用に係り、月額150円の使用料を自己負担額として徴収すること。 5 事業の利用に係り、貸与された装置は適切に取り扱い、もし利用者の過失により故障・紛失した場合は利用者の負担により修理費用が発生する可能性があること。 6 緊急通報装置を貸与するにあたり、転出、死亡、施設入所等により貸与の要件に該当しなくなった場合は、緊急通報装置を町に返還すること。 7 緊急通報装置をその目的に反し使用し、譲渡、交換、貸与又は担保に供した場合は、ただちに利用資格が喪失すること。また町が指定する期日までに緊急通報装置を返還すること。 8 アナログ回線以外の電話回線を使用している場合は、停電等の原因により、緊急通報装置が正常に動作しない場合があること。 <p style="text-align: right;">事業の利用あたり、上記の事項を承諾します。</p> <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p style="text-align: center;">氏 名</p>		